

デロイト トーマツ LHit データビジョナリー株式会社

貸借対照表

2023年5月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
	金額	科目	金額
流動資産	48,805	流動負債	14,138
現金及び預金	29,971	買掛金	362
売掛金	17,495	未払金	3,609
貸倒引当金	△1,096	未払費用	5,893
貯蔵品	21	賞与引当金	1,300
立替金	520	未払法人税等	23
繰延税金資産	790	未払消費税等	1,735
未収入金	803	前受金	66
預け金	0	預り金	1,105
未収還付法人税等	298	仮受金	42
		負債合計	14,138
固定資産	119	純資産の部	
有形固定資産	119	株主資本	34,786
車両運搬具	2,649	資本金	1,020
工具器具備品	302	利益剰余金	33,766
減価償却累計額	△2,832	その他利益剰余金	33,766
		繰越利益剰余金	33,766
		純資産合計	34,786
資産合計	48,925	負債及び純資産合計	48,925

注1：千円未満は切捨てにより作成しています。

注2：当期純損失(△) △4,484千円

個別注記表

自 2022年7月1日
至 2023年5月31日

I 重要な会計方針

1.資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 仕掛品

・・・ 個別法による原価法

2.固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

①建物・建物附属設備・構築物

・・・ 定額法を採用しています。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しております。

②建物・建物附属設備・構築物 以外の有形固定資産

・・・ 定率法を採用しています。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しております。

③少額減価償却資産

・・・ 30万円未満の少額減価償却資産については、措置法第67-5-1 の規定の適用をしております。

(2) 無形固定資産

・・・ 自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間5年に基づく定額法を採用しております。

3.引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上しております。

4.収益及び費用の計上基準

請負契約においては、短期間の請負契約を除き、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識なお進捗率の見積りの方法は、見積り総原価に対する発生原価の割合で算定しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・ 税抜方式

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1 発行済株式の数及び自己株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	333株
自己株式	当期末において保有する自己株式はありません。

III 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。